

平成29年度行政事業レビューシート( 厚生労働省 )

事業名	外国人受入医療機関認証制度等推進事業			担当部局庁	医政局	作成責任者	
事業開始年度	平成23年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務課	課長：中村 博治	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	平成23年3月31日付厚生労働省発医政0331第31号「医療施設運営費等補助金及び中毒情報基盤整備事業費補助金の国庫補助について」		
主要政策・施策	-			主要経費	社会保障		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	外国人患者を受入れる医療機関の認証制度の整備等を行うことにより、外国人患者を受け入れる医療機関の質の確保を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①国際医療交流を推進する観点から、本制度を普及させ軌道に乗せるための認証機関に対する支援を行う。 ・既に外国人患者受入の実績を有する主な病院の状況調査 ・当該病院を複数回利用している者のニーズ等の把握 ・審査予定の医療機関向けの講習会の実施 ・認証(予定)病院に対するコーディネート費用 等 ②外国人患者を受け入れる医療機関における、医療通訳や医療コーディネーターの配置等の支援を通じて、外国人患者が安心・安全に日本の医療機関を受診できるよう、受入体制の整備を図る。						
実施方法	補助						
予算額・執行額 (単位：百万円)		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求	
	予算の状況	当初予算	157	141	143	142	239
		補正予算	-	-	900	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	900	
		翌年度へ繰越し	-	-	▲ 900	-	
		予備費等	-	-	-	-	
	計	157	141	143	1,042	239	
	執行額	68	141	1,021			
執行率(%)	43%	100%	714%				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	43%	100%	98%				
平成29・30年度 予算内訳 (単位：百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由			
	医療施設運営費等補助金	142	239	「新しい日本のための優先課題推進枠」239 地域の実情を踏まえながら、外国人患者の受入体制の裾野拡大に着手し、外国人患者の受入環境の更なる充実を図るため。			
計	142	239					

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 32 年度
	平成32年度までに外国人 患者受入認証病院数を30 とする。	外国人患者受入認証病院 数	成果実績	病院	2	10	8	-	-
目標値			病院	7	7	7	-	30	
達成度			%	29	143	114	-	-	
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	一般財団法人日本医療教育財団HP								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 32 年度
	平成32年度までに地域の 拠点となる医療通訳配置 病院を30ヶ所整備	医療通訳配置病院数	成果実績	病院	10	19	27	-	-
目標値			病院	10	15	20	-	30	
達成度			%	100	127	135	-	-	
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	一般財団法人日本医療教育財団HP								
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 32 年度
	院内資料の多言語化、多 言語対応ツールの導入等 による外国人患者受入体 制の整備	体制整備病院数	成果実績	病院	-	-	69	-	-
目標値			病院	-	-	20	-	100	
達成度			%	-	-	345	-	-	
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	担当課における推計								
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
	外国人向けパンフレット作成枚数	活動実績	枚	9,000	9,000	9,000	-	-	
当初見込み		枚	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
	外国人向け説明資料作成数	活動実績	部	188	188	188	-	-	
当初見込み		部	188	188	188	188	188		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
	医療通訳配置病院数	活動実績	病院	10	19	27	-	-	
当初見込み		病院	10	15	20	20	20		
単位当たり コスト	算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
	単位当たりコスト = X/Y X:「交付決定額の合計」 Y:「外国人受入医療機関認証病院数+ 医療通訳配置病院数+体制整備病院」	単位当たり コスト			21	4.9	9.8	3.1	
計算式		/		68百万円 /12病院	141百万円 /29病院	1021百万 円 /104病院	142百万円/45病院		

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策評価	政策	施策大目標1 地域において必要な医療を提供できる体制を整備すること									
		施策	日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること(施策目標I-1-1)									
		測定指標	定量的指標				単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
			-			実績値	-	-	-	-	-	-
						目標値	-	-	-	-	-	
			定性的指標	目標		目標年度	施策の進捗状況(目標)					
			-			-		-	-			
		施策の進捗状況(実績)										
		本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
		外国人患者を受入れる医療機関の認証制度の整備を行うことにより、地域において外国人患者を受け入れる医療機関の質の確保が図られ、地域において必要な医療を提供できる体制整備に寄与する。										
経済・財政再生アクション・プログラム	改革項目	分野:	-									
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)				単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			-			成果実績	-	-	-	-	-	-
						目標値	-	-	-	-	-	
		(第二階層) KPI			達成度	%	-	-	-	-	-	
					KPI (第二階層)				単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度
		-			成果実績	-	-	-	-	-	-	
					目標値	-	-	-	-	-		
		-			達成度	%	-	-	-	-	-	
					本事業の成果と改革項目・KPIとの関係							

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明					
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	外国人が安心して日本の医療機関を受診できる環境整備は日本再興戦略等に掲げられた事業であり、社会のニーズを的確に反映している。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	外国人が安心して日本の医療機関を受診できる環境整備は日本再興戦略等に掲げられた事業であり、国が実施すべき事業である。					
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	外国人が安心して日本の医療機関を受診できる環境整備は日本再興戦略等に掲げられた事業であり、優先度の高い事業である。					
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-						
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	-					
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	-					
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	必要最低限の経費のみを計上しており、妥当である。					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	事業の実施に必要な最低限の経費しか計上していないため単位あたりコストの削減は困難であるが、引き続きコスト削減に努める。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	業務の適切な実施のため合理的なものとなっている。					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	費目、使途については、人件費等必要最低限としている。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-					
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	外国人患者の受入体制整備病院の整備内容をより充実させ、かつ整備病院を増やすため妥当である。						
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	事業の実施に必要な最低限の経費しか計上していないため単位あたりコストの削減は困難であるが、引き続きコスト削減に努める。						
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果目標を達成している。					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	成果実績からみて実効性の高い手段といえる。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	見込みにあった活動実績となっている。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	各地域で外国人患者対応に活用されている。					
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>所管府省名</th> <th>事業番号</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	所管府省名	事業番号	事業名				
所管府省名	事業番号	事業名						
点検・改善結果	点検結果	外国人が安心して日本の医療機関を受診できる環境を整備するため、 ・認証制度について普及啓発活動を行った結果、24年度時点で3病院だった認証病院が28年度時点で23病院となった。 ・平成28年度には医療通訳や医療コーディネーターが配置された医療機関が27病院となった。 ・平成28年度には院内資料の多言語化、多言語対応ツールの導入等を実施した医療機関が19病院となった。						
	改善の方向性	外国人が安心して日本の医療機関を受診できるよう、認証病院が増加するよう、また外国人患者受入れ体制が整備された医療機関の整備を引き続き事業を進めていく。						

外部有識者の所見

点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

現  
状  
通  
り

低調だった執行率も改善傾向にあり、外国人患者受入れ体制が整備された医療機関の整備を進めるために引き続き必要な予算額を確保し、適正に執行すること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現  
状  
通  
り

-

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-	平成23年度	新23-0002	平成24年度	848		
平成25年度	24	平成26年度	23	平成27年度	21		
平成28年度	21						

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省  
1,021百万円

外国人患者の受入に資する医療機関認証制度推進事業及び外国人患者の受入環境の整備に対する補助

【補助金等交付】

【補助金等交付】

A. 株式会社ニチイ学館  
7百万円

B. (一財)日本医療教育財団  
1,014百万円

外国人患者受入れ医療機関認証制度の受審促進・活用促進に向け、認証医療機関の取組事例などの情報発信や外国人患者に対する周知活動の実施

外国人患者を受け入れる環境整備のために、医療通訳育成カリキュラムの作成や外国人向け多言語説明資料の作成事業を実施

【随意契約(その他)】

【補助金等交付】

【随意契約(その他)】

C. 株式会社ミス(2)  
0.2百万円

D. 医療機関(146)  
972百万円

E. 株式会社ニチイ学館  
8百万円

パンフレットの製作・製造

外国人患者受入の拠点となる医療機関における外国人向け医療コーディネーター及び医療通訳の設置

外国人向け多言語説明資料にかかる医療機関への使用促進、意識調査業務

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A.株式会社ニチイ学館			B.一般財団法人日本医療教育財団		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	職員給与費	2	補助金	外国人患者の受入環境整備推進に係る補助	972
旅費	事務局員旅費	2	委託料	間接補助事業者公募支援	8
報償費	アドバイザー謝金	1.5	人件費	職員給与	24
使用料及び賃借料	会場借料	1.4	旅費	職員旅費	5
委託料	パンフレット制作委託	0.2	使用料及び賃借料	会場借料	4
			雑役務費	振込手数料、翻訳料等	1
計		7	計		1,014
C.株式会社マイス			D.木沢記念病院		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	パンフレット制作委託	0.1	人件費	医療コーディネーター及び医療通訳の設置	9
計		0.1	計		9
E.株式会社ニチイ学館			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	間接補助事業者公募支援	8			
計		8	計		0
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					チェック

費目・使途  
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応募者数)	落 札 率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ニチイ学館	3010001025868	外国人患者受入れ医療機関認証制度の受審促進・活用促進に向けた事業の実施	7	補助金等交付	-	-	

## B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般財団法人日本医療教育財団	3010005003580	医療通訳育成カリキュラムの作成、外国人向け多言語説明資料の作成	1,014	補助金等交付	-	-	-

## C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ミス	3011101039840	パンフレットの製作・製造	0.1	随意契約 (その他)	-	100%	-
2	株式会社キャリアコンサルティング	1010001120613	パンフレットの製作・製造	0.1	随意契約 (その他)	-	100%	-

## D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	木沢記念病院	9200005007053	医療コーディネーター及び医療通訳の設置	9	補助金等交付	-	-	-
2	南部徳洲会病院	1120005005403	医療コーディネーター及び医療通訳の設置	9	補助金等交付	-	-	-
3	岸和田徳洲会病院	1120005005403	医療コーディネーター及び医療通訳の設置	6	補助金等交付	-	-	-
4	NTT東日本関東病院	5011101069539	医療コーディネーター及び医療通訳の設置	6	補助金等交付	-	-	-
5	湘南藤沢徳洲会病院	1120005005403	医療コーディネーター及び医療通訳の設置	4	補助金等交付	-	-	-
6	恵寿総合病院	9220005005162	医療コーディネーター及び医療通訳の設置	2	補助金等交付	-	-	-
7	札幌東徳洲会病院	1120005005403	医療コーディネーター及び医療通訳の設置	2	補助金等交付	-	-	-
8	千葉西総合病院	2040005005344	医療コーディネーター及び医療通訳の設置	2	補助金等交付	-	-	-
9	日本医科大学千葉北総病院	4010005002383	医療コーディネーター及び医療通訳の設置	2	補助金等交付	-	-	-
10	がん研究会有明病院	1010605002372	医療コーディネーター及び医療通訳の設置	2	補助金等交付	-	-	-

## E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ニチイ学館	3010001025868	間接補助事業者公募支援	8	随意契約 (その他)	-	100%	-



国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	